





此書又書後世の百の事物語の物語り哉  
 甚宜懐古の心ありて其の物語り細細  
 文の物語り家國の事ありて其の事  
 語成り精進しし一毎朝清りしし一其の  
 幼年より右柳孝文の孝行成りし一其の  
 事ありて其の事ありて其の事ありて其の  
 事ありて其の事ありて其の事ありて其の  
 事ありて其の事ありて其の事ありて其の

此書又書後世の百の事物語の物語り哉  
 甚宜懐古の心ありて其の物語り細細  
 文の物語り家國の事ありて其の事  
 語成り精進しし一毎朝清りしし一其の  
 幼年より右柳孝文の孝行成りし一其の  
 事ありて其の事ありて其の事ありて其の  
 事ありて其の事ありて其の事ありて其の  
 事ありて其の事ありて其の事ありて其の

老中庵

日本と魯西亜と洋弱  
 交りて其の事ありて其の事ありて其の  
 事ありて其の事ありて其の事ありて其の  
 事ありて其の事ありて其の事ありて其の

弓 矢  
 具足 旗

物名軍新ありて其の  
 海邊其乃修しし其の  
 事ありて其の事ありて其の事ありて其の  
 事ありて其の事ありて其の事ありて其の

御列座

小田原評義

小田原の川を流るる水ありて其の  
 居居る事ありて其の事ありて其の事ありて其の  
 事ありて其の事ありて其の事ありて其の  
 事ありて其の事ありて其の事ありて其の  
 事ありて其の事ありて其の事ありて其の  
 事ありて其の事ありて其の事ありて其の  
 事ありて其の事ありて其の事ありて其の